

開催協議会名	令和４年第２回江津警察署協議会		
開催日時	令和４年６月21日（火）午後１時30分から午後４時00分まで		
出席者	協議会委員	４人（徳田会長、森野委員、森下委員、吉岡委員）	
	警察署	６人（署長、次長、交通課長、生活安全刑事課長、警備課長、総務係長）	
会議・協議	署長からの諮問	諮問事項	速度取締り指針について
		説明概要	交通課長が資料に基づき、速度取締り指針について説明し、意見を聴取した。 聴取結果：意見無し
		答申(意見等)	別紙のとおり
	報告	報告事項	なし
	その他	○ 治安情勢 生活安全刑事課長が、県内及び管内の治安情勢について説明した。 ○ 交通情勢 交通課長が、県内及び管内の交通情勢について説明した。 ○ 江津警察署の活動状況 署長が、江津警察署の活動状況（青陵駐在所の新設、警察官募集活動、術科大会に向けた取組）について説明した。	
視察	江の川河口における災害警備訓練の視察		

写

真



【協議会会長挨拶】



【署長挨拶】



【生活安全刑事課長説明状況】



【交通課長説明状況】



【江津署活動状況の説明】



【災害警備訓練視察状況】

答申（意見等）

○ 特殊詐欺被害防止対策について

江津警察署にあっては、還付金詐欺等の被害を防止するため、その発生状況等に応じて、金融機関その他の関係機関と連携しつつ、ＡＴＭ設置場所での高齢者への声掛けやＡＴＭ周辺での不審者への職務質問等を戦略的に実施されており、大変心強く感じている。江津市内においても、多数の予兆電話が発生していることから、特殊詐欺被害防止対策を継続的に実施してもらいたい。

○ 交通事故防止対策について

交通事故死者数が減少傾向にある理由について問う。

回答者：交通課長

近年の交通事故死者数の減少理由は、車両の性能向上や医療の進歩等が挙げられるが、特に、道路環境の整備、ボランティアの協力、運転者の法令遵守意識の向上（シートベルトの着用者率向上、飲酒運転の根絶に向けた取組）等を始めとする政府、地方自治体、住民の方々の努力の成果である。

今後も、高齢化が進行する現代において、安全・安心な道路交通の実現を目指し、高齢者対策を重点的に取り組むとともに、飲酒運転の根絶や交通安全教育を積極的に推進する。

○ 積極的な警察官募集活動について

学校訪問による説明会やオープンキャンパス等の職業体験を積極的に開催されており、警察業務において、能力や個性を生かして活躍できるフィールドが広がっていることを情報発信することは、重要なことである。

対象者の就職先の志望決定は、高校生の早い段階であることを再認識し、採用募集活動の対象を受験対象学年に限定することなく、幅広い世代に対して魅力のある発信に努めてほしい。